

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」北長野校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		パーティションを使用し、個々の活動空間を確保しています。活動内容に応じて教室内の環境整備に努めています。	
	②	職員の配置数は適切である		○	一時的に児発管の欠員がありますが、解消に向けて動いています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		屋内は段差のないように工夫しております。	玄関の外にのみ、段差が1か所ありますが、段差プレートを設置することで対応しております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎朝清掃と消毒・換気を行っています。支援の合間には換気を行い、感染症予防を徹底しております。	感染予防に重きを置き、玄関の手すりや保護者スペースの消毒、部屋の加湿などもこまめに行っております。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		行事・イベントがある都度、振り返りを行い改善を図っています。	お子様や保護者のニーズに寄り添っていきけるよう、努めてまいります。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		いただいた評価表を基に会議を開き、今後の改善に努めてまいります。	保護者からの発信をしやすくする工夫について検討してまいります。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		保護者の皆様からいただいたアンケートを基に、今後の改善に努めてまいります。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在、第三者評価は行われていません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		連携機関である発達支援研究所の定例研修や事例検討会、地	

				域の講演会などに参加し、研鑽しております。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○	定期的にモニタリングを行い、お子様の情報を共有し、お子様に合った支援計画を作成しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○	社内で標準化されたツールを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○	児童発達支援ガイドラインに基づき、利用者の成長発達段階に合わせた計画を具体的に設定し、提示しています。	今後も、児童発達支援ガイドラインを遵守し、お子さんの心身共に健やかな成長発達に沿った支援の設定を行えるよう、取り組んでまいります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○	支援計画の説明を行い、事業所内で共有し、計画に沿った支援となるよう取り組んでいます。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○	担当指導員を中心に、支援計画に沿って話し合いを行っています。	今後も、様々な角度からの支援をもって活動プログラムを立案してまいります。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○	お子様の様子や成長・発達に合わせて活動を行っています。そのため、中には固定したプログラムのお子様もいらっしゃいます。	複数の職員の意見や研修で学んだことを取り入れることで固定化を防ぎ、様々なプログラムになるよう、取り組んでまいります。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○	保護者からいただいた情報を参考にしつつ、お子様に合ったプログラムを実施しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○	支援前までには職員間で情報共有を行っており、前回の様子などを把握した上で支援を行っています。	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		全体共有事項を報告し、情報共有を行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		所定の記録サイトに記録を行い、教室内のどの職員も閲覧し、振り返る機会となるようになっております。	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に1回モニタリングを実施しております。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		全職員で担当者会議を行い、最も状況を理解している職員が参加しております。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じて市役所や相談員の方と連絡を取り、連携を図っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	—	—	該当者なし	該当者なし
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	—	—	該当者なし	該当者なし
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		情報共有を増やしていきたいです。保護者を通して共有することがあります。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		情報共有を増やしていきたいです。保護者を通して共有することがあります。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			今後も各関係機関との連携を大切にしながら、研修へも積極的に参加していきたいです。

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○	○	きらりひろばのチラシ配布を行っています。	園や障害のないお子様との交流の機会はありませんが、きらりひろばや広報活動を通して「きらり」のことを知っていただく機会を設けております。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			今後も機会があれば、参加していきたいです。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日頃から保護者とお子様の状況について、フィードバックの機会に情報共有を行っております。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		事業所内においてペアレントトレーニングは行っておりませんが、必要に応じて関係機関の紹介等の情報提供を行っています。
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に詳しく説明を行い、体制変更がある際にはその都度説明を行っております。	職員間で内容の確認をし、保護者からの質問には随時対応していけるようにいたします。
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		支援計画の説明を丁寧に行い、同意を得ております。	
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		定期的に保護者面談を行い、保護者の相談や支援の方針、ニーズをお聞きし、支援に活かしております。	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			今年度は1回しか開催できませんでしたが、今後も保護者間のつながりをサポートできるよう、努めてまいります。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		指導員も保護者からの相談を受ける機会があり、校舎内で情報共有し、話し合った内容をお伝えしています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		教室の保護者 LINE や Instagram、HP を通じて発信しています。	今後もできる限り発信を行ってまいります。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報に関わる書類は鍵付きの書庫で保管しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			ケースに合わせて柔軟な対応を心がけてまいります。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	コロナ禍のため難しく、対応できていません。	警戒レベルを見ながら検討してまいります。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルを策定し、周知と訓練を実施しております。	今後も、年度初めに防災訓練計画を立て、実施してまいります。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		1ヶ月に1回訓練を実施しております。利用者参加型の訓練も実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		アセスメントの際に必ず確認しております。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			基本的におやつ等飲食の提供は行っていませんが、確認を行っております。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット報告書を作成し、情報を職員間で共有しております。	事例を知ることで、発生の防止に繋げていきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		年1回以上の研修の機会を設けて参加しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に	○		想定される状況について、計画書に記載し、	今後も計画書への記載を行い、緊急時の対応につい

	説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している			保護者への説明を行っております。	て事前説明を行っていくようにいたします。
--	----------------------------	--	--	------------------	----------------------

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」北長野校

保護者等数（児童数）：7 回収数：7 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	1	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4	3	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	0	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	1	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	0	1	2		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	2	0	0		

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	0	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	3	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	1	0	2		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	0	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	0	0	0		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7	0	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7	0	0	0		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	2	0	2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	7	0	0	0		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6	1	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。